

なるほど健康講座

『スギ花粉症舌下免疫療法』



デュエット内科クリニック
院長 大和 康彦

サッカーに明け暮れていた小学生時代、いつも春になると、鼻水・目の痒みで、周囲から「また風邪ひいたの？」と心配された、まだ花粉症という概念がなかった頃を思い出します。それから30年以上、スギ花粉症と診断がついてから、春の症状のある時期だけ、抗アレルギー薬内服で、だましましたし過ごしてきました。1年半前に「スギ花粉症舌下免疫療法」を自ら受けるようになってからは、驚くような改善が見られ、今春も全く症状が出ず、春が嫌い…から一番好きな季節になりました。当職員も数名治療していますが、皆同じように楽になり、共に喜んでいきます。

対する舌下免疫療法に特化して、要点を列挙します。

① スギの花粉症であることが、血液検査で確定していること。他院で検査の済んでいる方は検査結果用紙をご持参下さい。口頭のみ確認では治療開始はできませんので、その場合は、まず血液検査でスギ花粉症と診断する必要があります。

② 適応年齢は13歳～65歳です。

③ 最低2年間（～3年間）、連日1回、写真の容器の量（1cc）を滴下し続けなければなりません。花粉症の季節以外にも連日です。

④ 舌下に滴下し2分間保持し、その後飲み込みます。5分間はうがいや飲食を控えます。30分間は運動やシャワーなどを控えます。

⑤ 冷蔵庫保管が必要です。

⑥ 初回は2週間後、以後は4週間に1回の受診が必要
要です。

⑦ 効果は100%ではありません。おおよそ2割の方には効果がでないと言われています。



⑧ アナフィラキシー（特に口腔内のアレルギー症状）などのアレルギー反応による副作用の可能性があり、稀に重篤な副作用がでる可能性もあることを了承され、緊急時は医療機関に受診できる方。

⑨ 初回処方後は、外来に戻っていただき、実際に投与方法の確認や、アレルギー反応がないか30分は症状確認を要します。治療初回は診察を含めて約1時間以上かかります。

ハーモニークリニック・デュエット内科クリニックともに、各種アレルギー検査やスギ花粉症舌下免疫療法を受けることができますので、お気軽にご相談いただけたいと思います。なお、スギ花粉症舌下免疫療法は花粉飛散期には開始できないため、6月から12月上旬までの開始とさせていただきます。

表紙写真紹介

- ① 訪問診療中の市川家國先生
- ② 整形外科外来（処置中）
- ③ 中根理事長、お誕生日祝い
- ④ 中井医局長と市川聡子先生
日本プライマリ・ケア連合学会
学術大会（高松にて）